

東京都公民館連絡協議会職員部会 第1回（報告）

- 1 日時 平成30年4月25日（水）午後2時から3時35分
- 2 場所 小平市中央公民館
- 3 出席者：小平（照井、武井、寺本）、国分寺（南波）、国立（松田）、福生（松浦）、狛江（内田）、東大和（宮鍋）、昭島（梶芳）、町田（矢嶋）、小金井（小磯）、日野（佐藤）、伊東顧問
- 4 内容
 - (1) 自己紹介
各市より自己紹介
 - (2) 事務局より
 - ・定期総会内容報告
平成30年度都公連定期総会が開催され、議事について全て承認された旨連絡。
平成30年度都公連会長市は福生市。都公連研究大会は東大和市で2月に開催予定。4つの課題別集会のうちを1つ職員部会で担当する。
 - ・平成30年度スケジュールについて
定例の職員部会は原則毎月第3水曜日開催。しかし、6月については別日にて実施、8月については開催しない。
都公連研究大会は2月3日（日）予定。課題別集会を担当することにより、企画委員会への出席が必要（年6回程度）
 - (3) 協議事項に関して
 - ・平成30年度職員部会で扱う内容について
 - ☆職員部会研修会（9月）
 - ☆東京都公民館研究大会（課題別集会）（2月）
5月から研究テーマ等検討を始める。昨年度の研究大会では事例報告を行ったが、今年度も事例報告を行うかどうかは今後検討する。
また、昨年度は研修会の話ばかりになっていたことがあったので、各市の情報交換も扱っていきたい。
 - ・各担当について
役員会：小平市、日野市
企画委員会（研究大会に向けての委員会）：小平市、国分寺市
研修会：狛江市、昭島市、国立市
課題別集会：福生市、東大和市（もう1市については次回検討）
※研修会および課題別集会の内容等は部会で話し合い決めていく。

- ・職員部会ニュースコラム担当順番について
2か月に1度、年6回発行。
編集、取りまとめは担当市が連絡を取り合い、作成することとする。
(職員が読んで参考になる内容に、との意見があった。)

長野県飯田市の主事会報が参考になる。(後日伊東顧問より送付)
経験談、失敗談が記載されており、読んでいて面白い。

(4) 各市からの報告事項

【東大和】再来年で開館50周年。他市では周年記念として、どんなことをやってきたのか参考にしたい。

【国分寺】今年度30、40周年を迎える→実行委員会(市民参加)を立ち上げ、記念誌・イベント。秋の公民館まつりにてイベント。

【福生】昨年度40周年→10年誌作成。式典実施「市のこれまでとこれから」をテーマにパネルディスカッション

【狛江】昨年度40周年→記念誌、「宇宙」をテーマにイベント。

【日野】一昨年50周年→記念誌、公民館まつりを普段とずらし、開館時期に合わせて実施。

【小平】10年ごとに記念誌作成、まつりに合わせてイベント開催(今年度上水南公民館開館40周年)。

【昭島】5年単位でイベント実施。パネルディスカッションと記念誌作成(団体紹介PR、記念講演会議録の2種類)。

【伊東顧問】文科省より図書館・公民館・博物館首長部局への移管について諮問があった。教育機関を首長部局に教育基本法と社会教育法、中央教育行政の組織運営が変わることが近い将来起こる。

→教育機関としての調査研究の領域がないがしろにされることが懸念される。

そういう視点から公民館の位置づけや生涯学習施設のこれからを考え、長い目で見る。

10月に文科省にて機構改革が行われ、生涯学習局がなくなり、生涯学習推進課や公民館や社会教育という言葉が使われなくなる。国の流れに対して自治体の対応をどうあるべきか考える日が来る。ここ2~3年で大きく変化する心配がある。自治体ごとに大きく違いがでてくるだろう。

【次回開催日】

5月16日(水)午後2時~ 小平市中央公民館 会議室

研修内容を検討するので、各市の抱えている課題を持ち寄る。

また、公民館だよりやチラシ等PRするものがあれば配布可能。